

平成29年地方分権改革に係る提案募集に向けた研修会への講師派遣 (北九州市)

【開催日】平成29年2月13日(月)【講義】

【場 所】市庁舎3階大集会室

【講 師】内閣府地方分権改革推進室
参事官 五味 裕一、企画官 坂本 弘毅

【参加者】市課長級及び担当職員(地方分権担当課及び各事業担当課) 67名

【概 要】

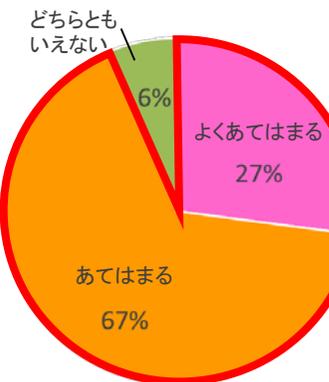
- 今回の研修は、地方分権担当課だけでなく、庁内各局にわたる各事業担当課の課長級職員に参加していただいた。
- 研修では、地方分権改革の意義と歩み、提案募集方式の概要・プロセス、これまでの提案募集の成果、地方分権改革による住民サービスの向上、データベースなど提案募集方式の支援ツール等について、「地方分権改革・提案募集方式ハンドブック」、「地方分権改革事例集」等を用いて、説明した。
- これまで、北九州市からは指定都市市長会の共同提案のみであったことから、自治体出向者が相談窓口を担当していること等に触れ、まずは気軽に相談してもらいたいと積極的な提案を呼び掛けた。
- 質疑では、「提案を出している地方公共団体においては、どのような工夫をしているのか。」という質問があり、五味参事官は「県独自の「県・市町連携提案」を実施している兵庫県や、市長表彰等を実施している豊田市の事例があり、首長や地方分権担当課の取組が重要である。」と説明した。
- 研修後のアンケートでは、「地方分権改革の認識が変わった」「現場の課題解決が地方分権改革であることが分かったので、職場に持ち帰って伝えたい」「分権改革の趣旨を踏まえ、日常的に意識して職務遂行したい」等の前向きな意見があった。



受講者アンケート結果

問: 研修プログラム全体に満足した

⇒満足度 94%



問: 本研修を職場同僚に勧めたい

⇒お勧め度 88%

